８月 ９ 日　京都府向島　ツバメのねぐら　観察会

自然の不思議を見てみませんか

案内チラシ

一 昨年の記録

参加費は無料　　飲料　双眼鏡お持ちください



高圧線鉄塔上空を上昇するツバメ　ＰＭ６：５５



残光の中葦の葉先すれすれを旋回するツバメ ＰＭ７：１０

京阪電車　中書島駅から宇治線の観月橋駅で下車。
現地まで堤防を歩くこと約１５分、他の観察団体も約１００名が参加していました。
ＰＭ６：４０　日の入り前から小さな群がいくつも葦原を飛び始め、堤防外側の 水を張った水田で水を飲む集団も見られるようになって来た。
すでに葦につかまっている団体も多く見られる。
日の入りＰＭ６：５５を過ぎると葦原にそびえる高圧線鉄塔上空におびただしい数の
ツバメが舞い上がり乱舞が始まりました。
水を飲みに堤防外側に出る群や、急上昇する群が入り混じり、統率が取れた群舞とはとても形容しがたい文字通りの乱舞であります。

上昇した群も広い葦原のどこに降下してくるのかが分からないほどです。
やがて葦の葉先すれすれを猛スピードで旋回飛行を始めました。その数は上昇して行った数の約５倍を超えています。
ツバメの集団飛行はＰＭ７：２０殆んど肉眼では見えなくなるほどの暗闇となっていったん終了しました。
当日のツバメの集結数は３万羽以上と思われます。
孵化後約 百 日で越冬地に旅立つツバメ。
その一端に見た航空ショー、今年はどんなドラマを見せてくれるでしょうか。

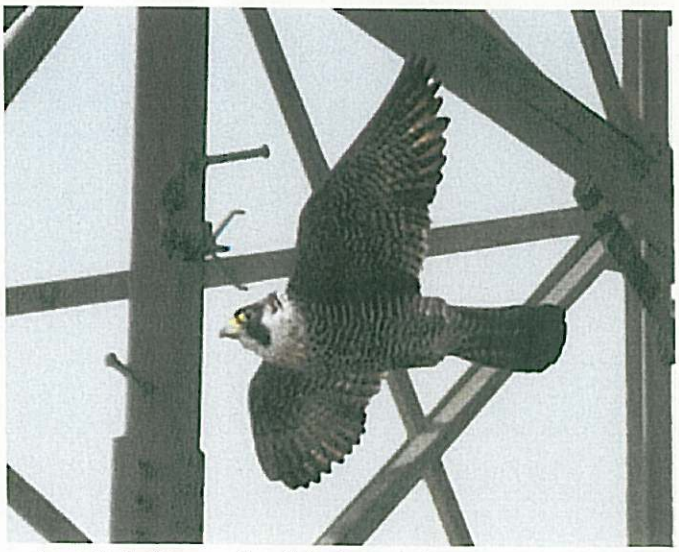
行程予定

京阪電車 丹波橋 駅「特急、K特急停車」で近鉄線天理方面行き各駅停車で２つ目向島駅で下車
PM 5:00 改札前集合　徒歩で約10分　向島ねぐら観察地到着　ツバメのお話と質疑応答
堤防上より説明、観察、PM7:30頃に終了　PM8:00頃 向島 駅で解散

福島管内　　菊井河川レンジャー　　菊井レンジャー携帯０９０－９２５７－６７６４



飛びながら水を飲む



ツバメやコウモリを狙いハヤブサやチョウゲンボウも飛来する